

1. ガソリンや灯油、軽油の特性

ガ ソ リ ン	性質	<ul style="list-style-type: none"> ・引火点はマイナス 40℃以下。 ・自動車用ガソリンは、オレンジ色に着色している。
	危険性	<ul style="list-style-type: none"> ・極めて引火しやすい。 ・揮発しやすく、蒸気は空気より約 3~4 倍重いので、低所に滞留しやすい。(風通しの悪い物置等に保管するのは危険です。) ・流動など(容器を激しく揺らすなど)の際に静電気を発生しやすい。
	火災予防	<ul style="list-style-type: none"> ・火気を近づけない。 ・火花を発生する器具を使用しない。
	保管方法	<ul style="list-style-type: none"> ・保管場所の通風と換気をよくする。 ・冷暗所に保管する。 ・容器は密栓する。(注入用ノズルや吸引ポンプを取り付けたままフタをしないで置いておくことは危険です。)

灯 油 ・ 軽 油	性質	<ul style="list-style-type: none"> ・引火点は 40℃以上(軽油は引火点 45℃以上)。 ・無色である。
	危険性	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱などにより液温が引火点以上になると、引火危険はガソリンとほぼ同様となる。(夏の暑い時期に風通しの悪い物置等、熱のこもる場所に保管するのは危険です。) ・布などの繊維製品などにしみ込んだ状態では、空気との接触面積が大きくなるので、危険性は増大する。 ・揮発しやすく、蒸気は空気より約 3~4 倍重いので、低所に滞留しやすい。 ・流動など(容器を激しく揺らすなど)の際に静電気を発生しやすい。
	火災予防	<ul style="list-style-type: none"> ・火気を近づけない。 ・火花を発生する器具を使用しない。
	保管方法	<ul style="list-style-type: none"> ・保管場所の通風と換気をよくする。 ・冷暗所に保管する。 ・容器は密栓する。(注入用ノズルや吸引ポンプを取り付けたままフタをしないで置いておくことは危険です。)